

1. ご案内

平成11年より、文部省の子ども長期自然体験としてスタートし、その後子どもゆめ基金助成事業として、21年間開催し、200名を超える子ども達に参加をしていただけてきました。

平成21年からは(財)日本ユースホステル協会直営立科白樺高原ユースホステルの単独主催行事として実施しており、毎年、内容や期間を見直し、更に進化をしていこうと考えています。

立科白樺高原ユースホステルの目指すところは、『常に変わらないためには、常に変わり続けなければならない』です。時代の変化にも変わらないものは、この体験村では、初めから同じ、「子ども達に、楽しみながら、なにかを得て帰って欲しい」という思いは変わりません。

※平成29年度より、長期の体験村ではなく、3泊4日コースの2回開催と変わりました。

2回連続の参加ももちろん大歓迎です。

但し、ゲレンデスキースクールを中心としたプログラムに変更となっています。

子ども達の希望によりプログラムは随時変更していく可能性はあります。

プログラムや日程は変更となりましたが体験村の目標とするところは変わりません。今後も楽しく、愉快的な体験村として継続していきます。

スタッフ一同、皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。

2. 事業の目標

1. 障がいをもった子供も学校や人間関係にうまく適応できない子供も、**子供であれば、誰でも参加して下さい。**いろいろな個性の違いがある。無理に急いで関係を作ろうとはしません。ゆっくりとその子に合わせ、この白樺高原の場所やスタッフや、参加してくれた子供同士が仲間となって、好きになってくれればと願っています。
(発達・知的障がいのお子様で参加をご検討頂いている保護者の方は7. **参加募集人数・対象欄の原則**をご覧ください。)
2. 自分を取り巻く自然を知ってもらうために、できる限り屋外での活動を中心としていきます。日常そのままではない、白樺高原の非日常的な時間や空間を、有効に利用し、体験していきます。そして**感動**をする事を目指します。
3. 人や自然とのふれあいや様々な体験を通し、自分が自分であることや自分をとりまく世界に、**安心感や信頼感**を抱き、まず、心が解放されて、楽しめることを目指します。
4. 仲間の中で自分の気持ちや意見を表現し、協力し合いながら生活することで、自分が必要とされる人や居場所があるということを知り、そこから**自分の価値や役割の再発見**を目指します。
5. 子ども達が今後、人の関係や社会の厳しさのなかで、なにか困ること、本当につら

い経験をしなければならなくなったときに、それを乗り越える力を得ることを、目指します。それでも人や自然や動物に囲まれ、「自分は運がよい」と自分を振り返ることができる力を得て欲しいと考えています。

3. プログラム予定

3/27 (金) 開村式 オリエンテーション

集合、オリエンテーション

みんなが仲良くなるゲーム スキーレンタル合わせ

3/28 (土) スキースクール1

コーチがついてゲレンデスキースクールを行います。

全く初めてでも大丈夫。レベル別の班ごとに楽しみましょう。

夜の秘密基地モンゴルテント「ゲル」で過ごす。焚き火会

暖かい大きな秘密基地モンゴルテント「ゲル」でみんなで遊んだり外に出て、焚き火。いつもは大人しかやらせてもらえない焚火を、自分達で用意し、自分達で火をつけ楽しめます。

3/29 (日) スキースクール2

スキースクール2日目。初めての子もどんどん上達していきます。

夜の秘密基地&雪遊び

自分たちだけの秘密基地「ゲル」を拠点に、雪国でしかできない様々な雪遊びを楽しめます。そり遊び、雪合戦、雪像作りなど、なんでもやってみよう！

3/30 (月) 雪遊びとゲルでのお昼ご飯

雪遊びとゲルで。お昼ご飯。大きな鉄板で、お好み焼きと焼きそばを自分達で作ります。

閉村式

4日間過ごした仲間とお別れです。

※第2回についても同様のプログラムとなります。

連続の参加も大歓迎です。

※天候や、子ども達の希望・状態を見ながら、プログラムは随時変更します。

4. 主 催

立科白樺高原ユースホテル

5. 実施期日と概要

第一回 令和 2年3月27日（金）～令和 2年3月30日（月） 3泊4日
第二回 令和 2年3月30日（月）～令和 2年4月2日（木） 3泊4日

6. 実施場所

長野県北佐久郡立科町女神湖

立科白樺高原ユースホステル

7. 参加募集人数・対象・最小催行人員

小学校3年生から中学校3年生までの15名
最小催行人員 8名

※発達障害・知的障害をもったお子様でご参加をご検討されている場合、原則として、立科白樺高原ユースホステルの行事に何回か参加されていることが条件となります。また体験村に初めての参加の場合はまずは3泊4日の1コースのみのご参加となります。
初めてのご宿泊や体験行事にご参加の場合は、お子様も緊張し、楽しめないこと、スタッフも適切なケアやフォローができない可能性が高まります。
お子様がこのユースホステルの施設やユーススタッフに慣れていること、安心して居ること、ユーススタッフがそのお子様とコミュニケーションが取れる道が開かれていること、どの程度生活自立ができているかを把握していることが必要と考えています。ご理解を下さいますようお願いいたします。
なにかご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせ、ご相談ください。

8. 参加費

各回 **32,000円**

◎参加費に含まれるもの

- ・ 期間中の宿泊食事代（初日夕食～最終日昼食まで）
- ・ 傷害保険料、資料代、プログラム費、消費税

- * 現地までの交通費は含まれておりません。
- * この他にゲレンデスキーを行う場合、所持金として、リフト代が必要となります。春休みリフト1日券サービスが始まっていますので、経験者で最高で中学生6,200円、小学生4,200円程度が必要となります。（まったく初めての方は、上記より、1,500円マイナス程度で大丈夫です。）予備金はプラス2,000円もあれば十分です。期間中におみやげ等を買う時間はありません。

※体験村スキースクールにおいて、レベル別班行動ではなく、コーチのマンツーマンの指導が必要とされるお子様。またはグループ行動、班活動が難しいお子様。生活介助が必要なお子様。
大変申し訳ありません。今年度より障がい児スキースクール2日分の料金をプラスし下記の参加費となることをお願いできればと思います。

各回参加費 **47,000円** ※改定となっています。

お子様がどちらになるのか、ご不明な方については、直接お問い合わせいただき、詳しくご相談させていただければと思います。

9. 参加の取消について

| | | |
|-------------------|---------|------|
| 参加決定後1週間以内 | 無 | 料 |
| 〃 8日から～開催日の8日前まで | 参加費の20% | |
| 開催日の7日前から～2日前まで | 〃 | 30% |
| 〃 の前日 | 〃 | 40% |
| 〃 の当日の午前 | 〃 | 50% |
| 〃 の当日の午後以降・無連絡不参加 | 〃 | 100% |

10. 保険について

期間中の事故などにつきましては、国内旅行保険【死亡200万円、入院日額2000円、通院日額1000円】の範囲内においては保証いたしますが、不可抗力により生じた損害、盗難、疾病、傷害などの参加者の故意、過失によるものは、主催者として賠償責任は負いません。

また、病気などで、病院等の診察・治療を受けた場合は保険の適用外となります。

11. 集合と解散について

集合 各回初日 14:00 立科白樺高原ユースホテル
解散 各回最終日 13:30 〃

*原則として、現地集合・解散となります。

12. 交通手段について

詳しい交通の案内等は、参加者決定後、改めてご案内いたします。

基本的には、保護者の方の送迎もしくは、お子様だけでも一般の交通機関を利用して乗り換えがなく、安全にお越し頂く方法をご案内し、立科の最寄り駅（中央線茅野駅、長野新幹線佐久平駅）等に体験村リーダーを配置し、お出迎えいたします。

※新宿からの直行バスが運行しています。

格安の料金です。詳しくはHP <http://www.highwaybus.net/nga-tokyo.php> またはユースホテルに直接お問い合わせください。

参加を決定される前に、一般の交通機関をご利用になる場合の問題点等、ございましたら、お気軽にご相談ください。

13. 実行委員・指導者など

実行委員長：寺島 真

プログラム指導：体験村スタッフ及び立科白樺高原ユースホテルヘルパー

生活指導：体験村スタッフが子ども達と生活を共にしながらお世話します。

14. 申し込み・問い合わせ先

〒384-2309
長野県北佐久郡立科町大字芦田八ヶ野1020
立科白樺高原ユースホステル
担当 寺島 Eメール tateshina@jyh.gr.jp
電話 0267-55-6601 FAX 55-7394

15. 申し込み方法

・別添申し込み用紙にて、FAXまたは郵送にて、お申し込み下さい。

16. 申し込み締め切り

定員15名になり次第、締め切らせていただきます。

17. 参加決定通知

参加が確定しましたら、随時当方より電話連絡いたします。

18. 参加費のお支払いについて

参加決定後2週間以内に下記の口座に、お振り込みください。

八十二銀行 望月支店 普通33485
〈名義〉立科白樺高原ユースホステル

19. 実施要項の送付について

詳しい持ち物表、交通機関調査票、健康調査表、実施要項につきましては、参加決定後、12月中旬頃、こちらよりご送付いたします。

※写真使用についてのお願い

今回の行事期間中に、撮りましたお子様の活動風景の写真をHP上、パンフレット及び新聞雑誌等に使用させていただきますことをお願いいたします。

その際には、当然写真のみの使用ですので、お名前ご住所電話番号等の情報は無断で、掲載されることはありません。

もし、写真使用について差し支えがある方は、こちらで画像処理をいたしますので、大変お手数ですが、必ず参加決定時に、その旨をご連絡いただけますようお願いいたします。

また、大変恐縮ですが、特にご連絡がない場合はご了承をいただけた事とさせていただきます。

※体験村のブログが開設されています。期間中随時子どもさんの様子をご覧いただけます。立科白樺高原ユースホステルのHP

<http://www.jyh.gr.jp/tateshina/skischool.html#taiken>

または

<https://blogs.yahoo.co.jp/tateshinataikenmura>
でご覧頂けます。